

Coray
コーラルシリーズ

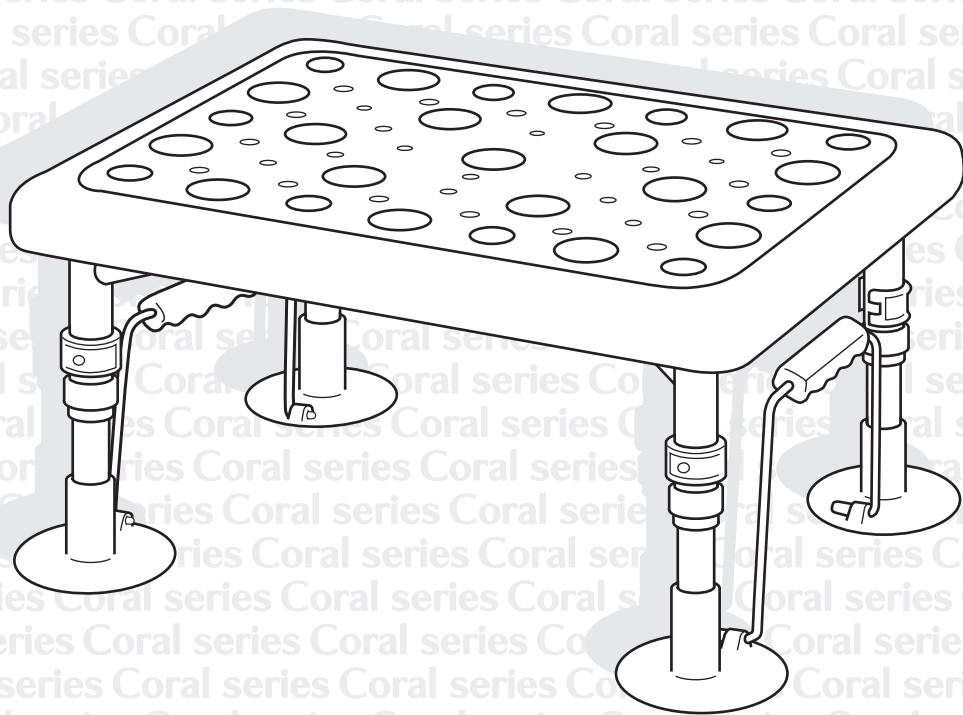
マツナガの入浴補助用具

浴槽内いす

取扱説明書

保存用

保証書付



MATSUNAGA

このたびは、(株)松永製作所製品の浴槽内いすをお買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や正しい使い方が説明してあります。ご使用になる前に、必ずお読みください。
また、保証書が付いておりますので紛失しないように大切に保管してください。

- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または、直接弊社までお問い合わせください。

付属品



取扱説明書

目次

安全にお使いになるためのご注意	1
各部の名称	2
ご使用前に	3
浴槽による浴槽内いすの選択	3
浴槽への取付け位置と方向	3
ご使用方法	4
天面板の高さ調整	4
取り付け方法	5
取り外し方法	5
入浴時の使用方法	5
滑り止めゴムシートの取り付け方法	6
ゴムシートの取り外し方法	6
吸盤から脚ゴムに交換したいとき	7
脚ゴムから吸盤に交換したいとき	7
もしこんなトラブルが発生したときは	8
お手入れの方法	8
保管場所・保証・アフターサービス	9
保証書	9

ご使用前に



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性があることおよび物的損害の発生する可能性が想定されることを示しています。

お守りいただく内容の説明



この表示は、してはいけない「**禁止**」内容です。



この表示は、必ずしていただく「**強制**」内容です。



警告

(禁止)



しては
いけない

- 本品は、浴槽内の入浴いすまたは、浴槽内の踏み台です。他の用途で使用しないでください。事故の原因となります。
- 改造をしないでください。本体の正常な仕様でなくなるため、事故の原因となります。
- 天面板に飛び乗ったりしないでください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 天面板の端に足を置かないでください。反対側の脚が浮き上がり、転倒・転落等事故の原因となります。
- 滑り止めゴムシートを外したままで使用しないでください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 洗い場などの浴槽外では使用しないでください。不安定になり、転倒・転落等事故の原因となります。
- 浴槽内の不安定な場所で使用しないでください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 浴槽の給湯口、給水口、排水口の近くに置いて使用しないでください。やけどの原因や、樹脂部品が変形し、破損してケガをする原因となります。

(強制)



必ずして
いただく

- 故障・異常のある時は、直ちに使用を中止してください。転倒・転落事故の原因となります。
- 使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添ってください。転倒・転落等事故の原因となります。
- ご使用前に全てのネジがゆるんでいないことを確認してください。ゆるんでいた場合は、付属の六角レンチを用いて、完全に締め付けてください。転倒・転落等事故の原因となります。
- ご使用前に、4本の脚パイプが全て同じ高さに設定されており、高さ調整ロックピンが確実に固定されていることを確認してください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 脚ゴムが4点確実に接地していることを確認してください。転倒・転落等事故の原因となります。
- ご使用前は、身体や本品、床に付いた石けんやシャンプーを洗い流してください。石けんやシャンプーが付いていると、滑りやすくなり、転倒・転落事故の原因となります。
- 滑り止めゴムシートは、必ずゴムシート固定ピンで固定してください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 循環式洗浄器(24時間バス)の場合、使用時間以外は本品を浴槽内から出してください。本品の劣化が早くなり、破損してケガをする原因となります。

⚠ 注意

(禁止)



しては
いけない

- 吸盤タイプの場合は、滑り止め加工などされた吸盤の付かない浴槽床面では、吸盤が効かないので、使用しないでください。その場合は、脚ゴムタイプを使用してください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 滑り止めマットやスノコ等の上では使用しないでください。不安定になり、転倒・転落等事故の原因となります。
- 浴槽台に足を乗せた時、横方向に強く力を加えないでください。本体が移動しやすくなり、転倒・転落事故の原因となります。
- 滑り止めゴムシートは、裏返して使用しないでください。転倒・転落等事故の原因となります。
- 吸盤着脱レバーを使用せずに、本品を無理に浴槽から外さないでください。破損する原因となります。
- 塩素系薬剤、酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジンによる殺菌・消毒や、温泉水・硫黄系入浴剤をかけての使用はしないでください。パイプの腐食の原因や樹脂部品の劣化につながり、破損してケガをする原因となります。
- タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等、塩素系洗剤・シンナー・クレゾール等は使用しないでください。樹脂部品が劣化または、破損してケガをする原因となります。
- 熱湯をかけないでください。樹脂部品が変形し、破損してケガをする原因となります。
- 直射日光に当てないでください。樹脂部品が劣化（変形または変質）し、破損してケガをする原因となります。
- 火気に近づけないでください。樹脂部品が燃え、火災の原因となります。また、本体が熱くなり、やけどの原因となります。

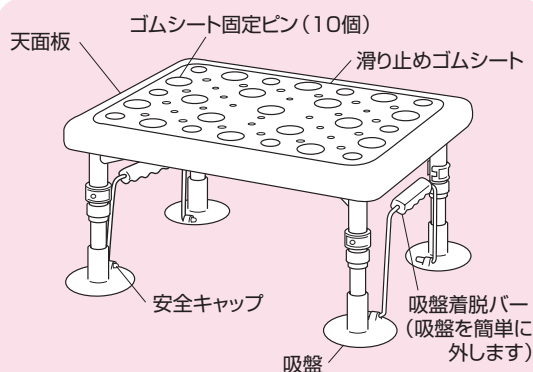
(強制)



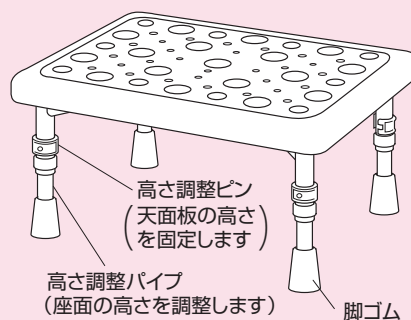
必ずして
いただく

- 吸盤タイプの場合は、ご使用前に、全ての吸盤が確実に固定されていることを確認してください。不安定になり、転倒・転落事故の原因となります。
- 本品を浴槽に設置する際、浴槽床面に付いた湯アカなどの汚れを取ってから設置してください。吸盤がしっかり固定されず、転倒・転落等事故の原因となります。

各部の名称



YC-1 (吸盤タイプ)



YC-2 (脚ゴムタイプ)

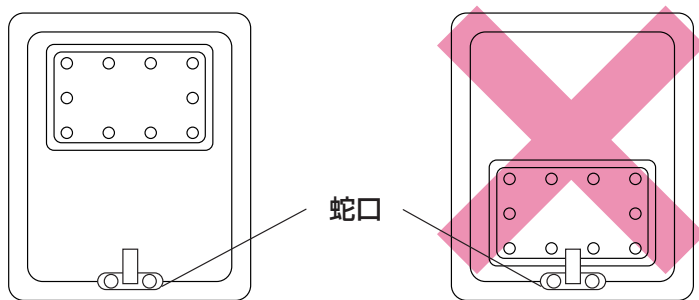
ご使用前に

浴槽による浴槽内いすの選択

○ 浴槽の底に凹凸やザラつきのない平面な底の浴槽		YC-1 (吸盤タイプ)
○ 浴槽の底に滑り止めの凹凸のある浴槽 ○ 浴槽の底に凹凸を感じる傷やザラつきがある浴槽	 (吸盤が 付かないため)	YC-2 (脚ゴムタイプ)
○ 浴槽の底に滑り止めマットやスノコがひかれた浴槽 ○ 浴槽の底が丸みのある浴槽	 (不安定に なるため)	使用しない

浴槽への取付け位置と方向

位置 蛇口などの反対側に置いて使用します。



警告

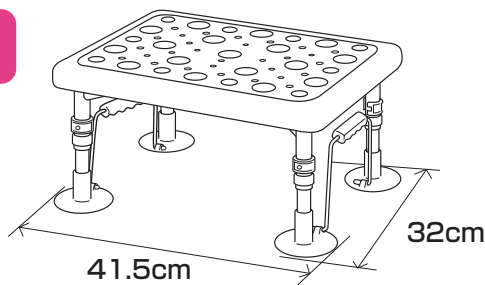
● 浴槽の給湯口、給水口、排水口の近くに置いて使用しないでください。
(やけどの原因や、樹脂部品が変形し、破損してケガをする原因となります。)

してはいけない

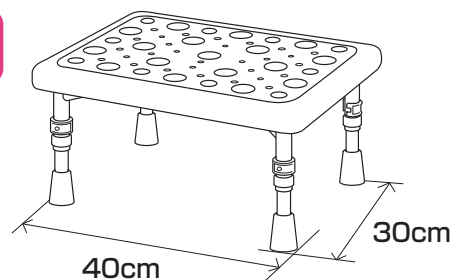
方向 浴槽内いすの寸法と、浴槽底の水平面の寸法から、設置する向きを決めます。

浴槽内いすの寸法 ※YC-1は、吸盤が吸着したときの寸法

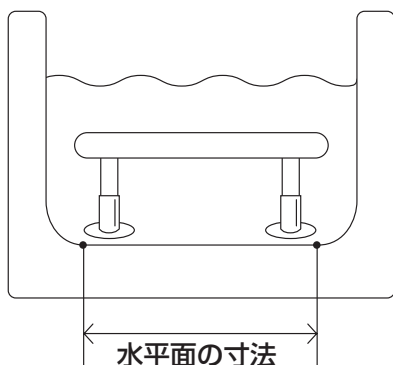
YC-1
(吸盤タイプ)



YC-2
(脚ゴムタイプ)



浴槽底の水平面の寸法



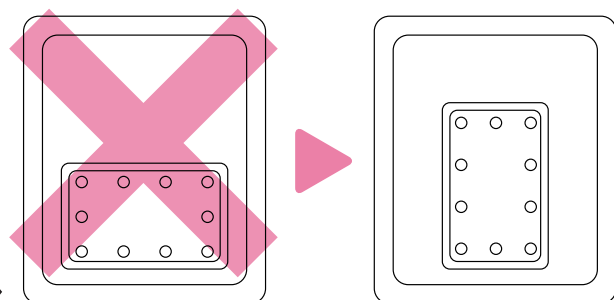
YC-1 (吸盤タイプ)

浴槽底の水平面が
43cm以上の場合、
取付可

YC-2 (脚ゴムタイプ)

浴槽底の水平面が
41cm以上の場合、
取付可

この寸法未満の場合
不安定になる



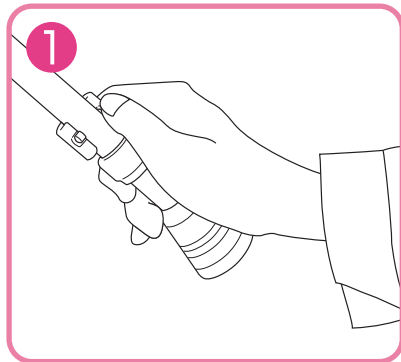
たて向きでご使用ください。

ご使用方法

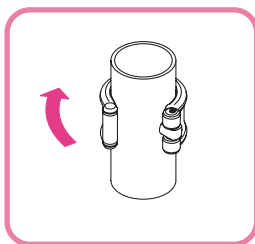
天面板の高さ調整

- 天面板の高さを170,190,210,230mmの4段階に調整することができます。
- 使用者の使いやすい高さに合わせていただけます。

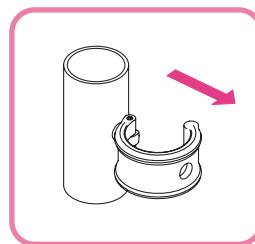
① 高さ調整ピンを取り外します。



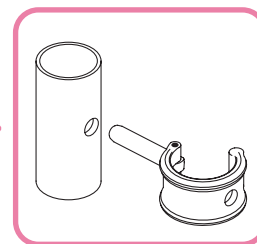
高さ調整ピンの取り外し方



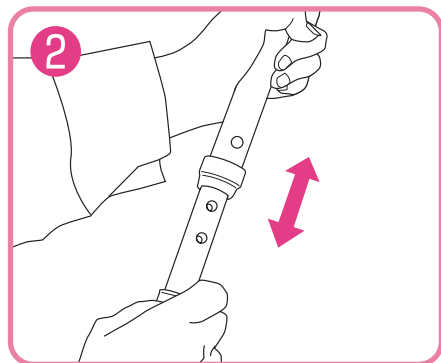
指を引っかけて矢印方向に回転させます。



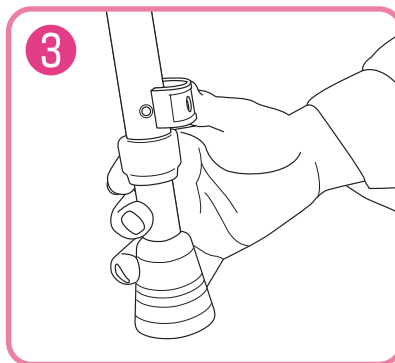
引き抜きます。



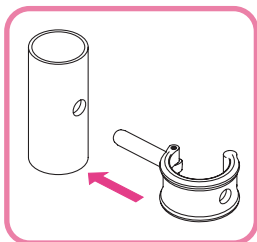
② 高さ調整パイプをスライドさせ、穴位置を合わせます。



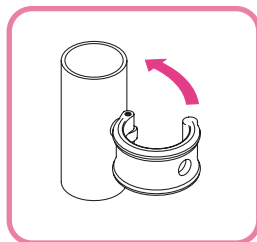
③ 高さ調整ピンを取りつけます。



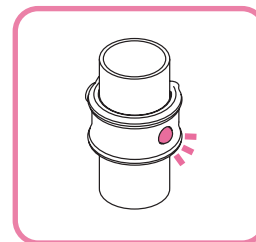
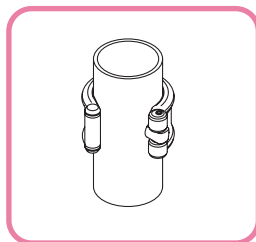
高さ調整ピンの取り付け方



穴にピンを差し込みます。



矢印方向に回転させます。



反対側の穴にピンの頭が出ていることを確認します。



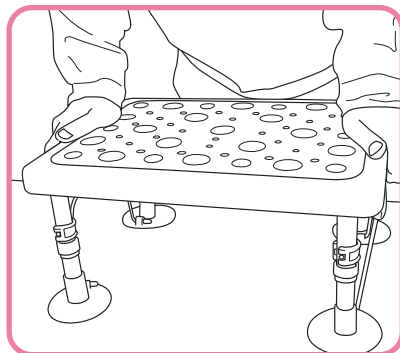
警告

- 4本の脚パイプが全て同じ高さに設定されており、高さ調整ピンが確実に固定されていることを確認してください。
(転倒・転落等事故の原因となります。)

していただく

取り付け方法

吸盤タイプの場合 ※浴槽にお湯を入れる前に、取り付けてください。



設置したい位置に置き、吸盤で確実に
つくまで、両手でしっかりと押さえます。

⚠ 注意

- 全ての吸盤が確実に固定されていることを確認してください。
(不安定になり、転倒・転落事故の原因となります。)

していただく

脚ゴムタイプの場合

設置したい位置に置きます。

⚠ 警告

- 脚ゴムが4点確実に接地していることを確認してください。
(転倒・転落等事故の原因となります。)

していただく

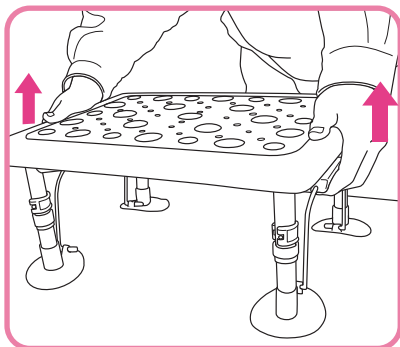
⚠ 警告

- 浴槽内の不安定な場所で使用しないでください。

してはいけません

取り外し方法

吸盤タイプの場合



天面板の両側を持ちながら、吸盤着
脱バーの握り部を軽く上方に引くと、
吸盤が外れます。

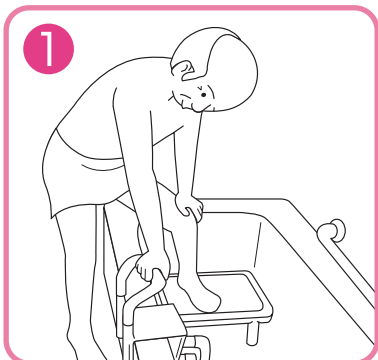
脚ゴムタイプの場合

いすを上を持ち上げます。

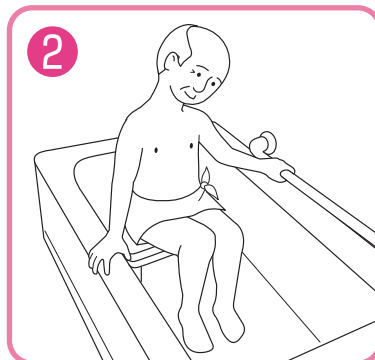
入浴時の使用方法

入るとき

- 1 浴槽のふちや手すりにつかまり、
身体の安定を確認しながら、
片足ずつゆっくりと天面板に
足を乗せます。
- 2 浴槽のふちや手すりにつかまり、
身体の安定を確認しながら片
足ずつゆっくりと浴槽床面に
足を移します。



- 3 ゆっくりと座ります。



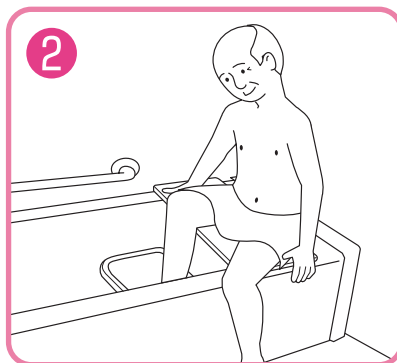
出るとき

入るときの逆の手順で行います。

※バスボードなどと併用するとき

① 浴槽内いすをバスボードから足を移しやすい位置に設置します。

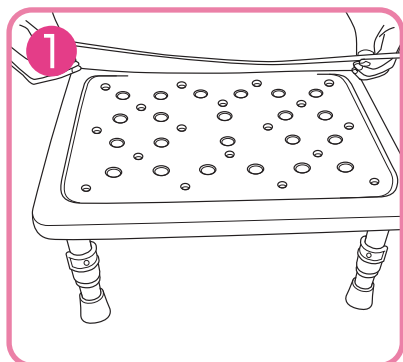
② バスボードに座り、浴槽内いすの天面板中央に足をのせます。



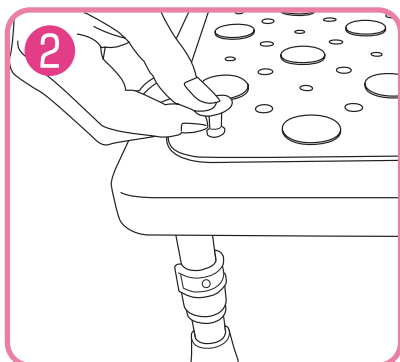
③ P5 **入るとき**の②と同様に行います。

滑り止めゴムシートの取り付け方法

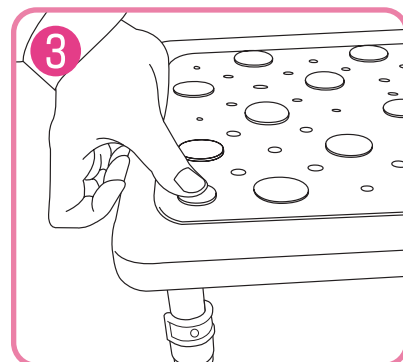
① 天面板の溝にゴムシートを置きます。



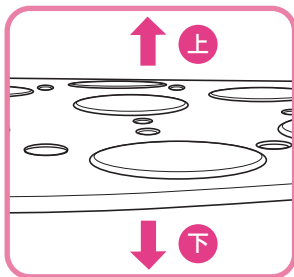
② 固定ピンをゴムシートの外回りの穴10個に、差し込みます。



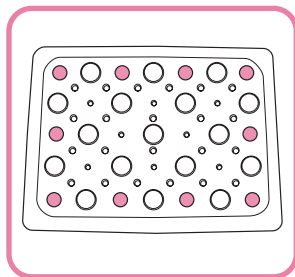
③ 固定ピンは、まっすぐに奥まで入れるよう、ピンの中央を押さえます。



※ゴムシートは、凸模様のある方が上面です。

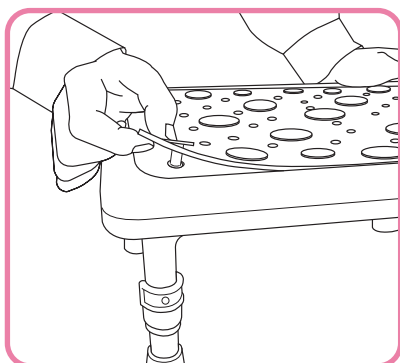


※取付け穴を確認してください。



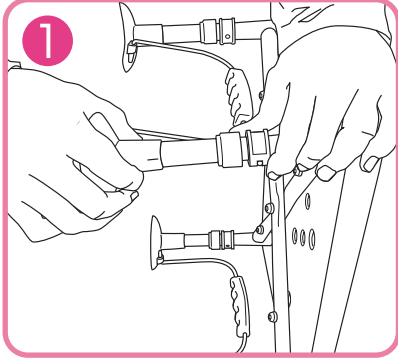
ゴムシートの取り外し方法

ゴムシート固定ピンとゴムシートを指で挟み、固定ピンとシートを一緒に外します。

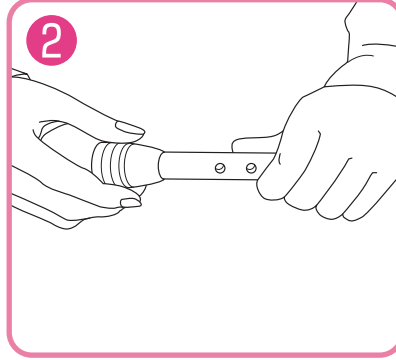


吸盤から脚ゴムに交換したいとき

① 吸盤を脚パイプから外します。



② 高さ調整パイプに脚ゴムをはめます。

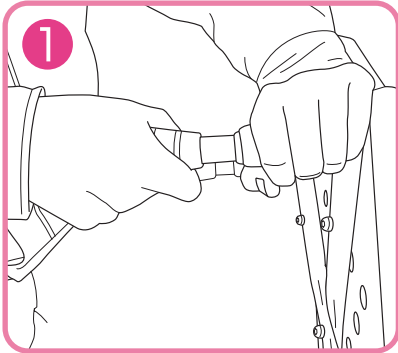


※脚ゴムは、しっかりと奥まではめてください。

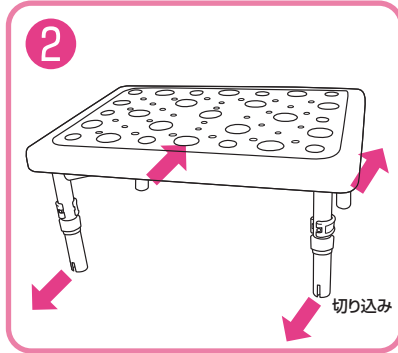
(高さ調整パイプは本体から外すと作業しやすくなります。)

脚ゴムから吸盤に交換したいとき

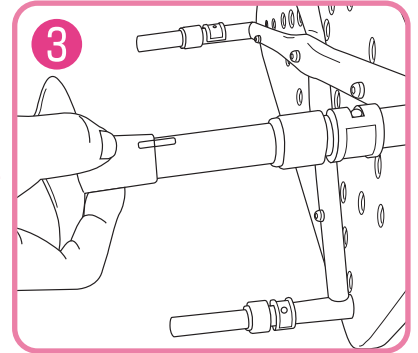
① 脚ゴムを脚パイプから外します。



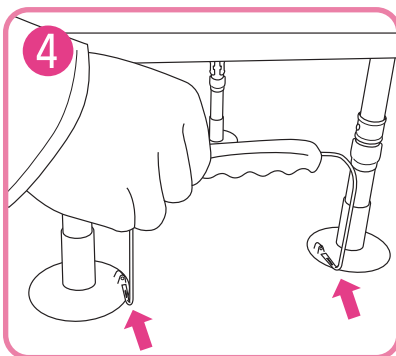
② 高さ調整パイプ先端の切り込みが、外側を向くように、取付けます。(P4高さ調整参照)



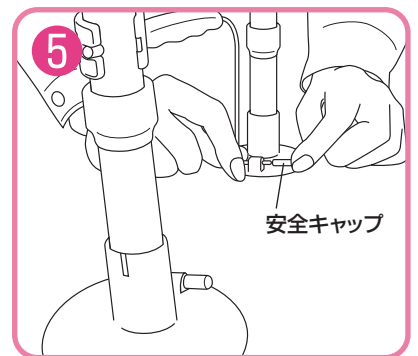
③ 高さ調整パイプ先端の切り込みと、吸盤の突部の方向を合わせながら、差し込み奥までしっかりと押しこみます。



④ 吸盤着脱バーを浴槽内いすの外側から吸盤の通し穴に差し込みます。



⑤ 吸盤着脱バーの先端に安全キャップをはめます。



警告

●脚ゴムが4点確実に接地していることを確認してください。
(転倒・転落等事故の原因となります。)

していただく

もしこんなトラブルが発生したときは

ご使用されていて故障かな、と思うトラブルが発生したら、修理を依頼するまえに下記項目を確認してください。

トラブル	確認点	対処(参照ページ)
浴槽いすがガタガタする	ネジが緩んでいませんか	全てのネジを完全に固定してください
	脚パイプは4本とも同じ高さに設定されていますか	4本の脚パイプをすべて同じ高さに設定してください(P4)
	不安定な場所で使用していませんか	平らな床面で使用してください
	吸盤や脚ゴムは外れかけていませんか	まっすぐに奥までめ直してください
吸盤が効かない	吸盤の裏側に汚れは付いていませんか	きれいに汚れを取ってください
	浴槽の底に汚れは付いていませんか	きれいに汚れを取ってください
	吸盤が吸盤着脱バーに引っ張られて浮いていませんか	吸盤着脱バーを軽く曲げ、吸盤の浮きを直してください

お手入れの方法

■本品はご使用後、浴槽内から出し、入浴剤などを洗い流してください。

※汚れのひどい場合は、適量にうすめた中性洗剤を含ませた布で拭き、汚れをきれいに拭き取ってください。

消毒する場合は、逆性石けんをうすめて使用してください。

その後、きれいな水で、洗剤を洗い流してください。

■最後に、固く絞った布で水を拭き取り、日陰の通気性の良い所で乾燥させてください。

⚠ 注意

●塩素系薬剤、酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジンによる殺菌・消毒や、温泉水・硫黄系入浴剤をかけての使用はしないでください。
(パイプの腐食の原因や樹脂部品の劣化につながり、破損してケガをする原因となります。)

してはいけない

⚠ 注意

●タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等、塩素系洗剤・シンナー・クレゾール等は使用しないでください。
(樹脂部品が劣化または、破損してケガをする原因となります。)

してはいけない

⚠ 注意

●熱湯をかけないでください。
(樹脂部品が変形し、破損してケガをする原因となります。)

してはいけない

⚠ 注意

●直射日光に当てないでください。
(樹脂部品が劣化(変形または変質)し、破損してケガをする原因となります。)

してはいけない

◆仕様・寸法 (単位:mm)

	仕様・寸法 (単位:mm)	
型番	YC-1	YC-2
サイズ	幅415×奥行320	幅400×奥行300
高さ	170~230	170~230
重量	2.5kg	2.4kg
材質	・フレーム：ステンレス ・天面板：ポリプロピレン(抗菌仕様) ・ゴムシート：エラストマー(抗菌仕様)	
天面板寸法	幅400×奥行300	

保管場所

次のようなところでは、保管しないでください。
故障の原因となります。

- 雨に濡れるようなところ
- 直射日光が当たるようなところ
- 湿気の多いところ
- 高温室になるところ
- 炎天下になるところ
- 水の中

保証

- 保証期間は、お買上げ後1カ年です。(本体、付属品共)
ただし、次の場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 1. 火災、天災による故障・損傷の場合
 2. 取扱説明書に記載の使用方法・ご注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
 3. 無断仕様変更及び、改造による故障の場合
 4. 消耗品、及び各部の劣化による故障、損傷の場合
 5. 修理に要した運賃等の諸経費
- この保証書は日本国内のみ有効です。

アフターサービス

万一故障の場合は、お買上げいただきました販売店、または(株)松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申しつけください。



株式会社 **松永製作所**

〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484

TEL0584-35-1180(代) FAX0584-35-1270

URL <http://www.matsunaga-w.co.jp>